



Employment Promotion Program in Yamagata



平成30年度 留学生就職促進プログラム 事業報告書



ごあいさつ

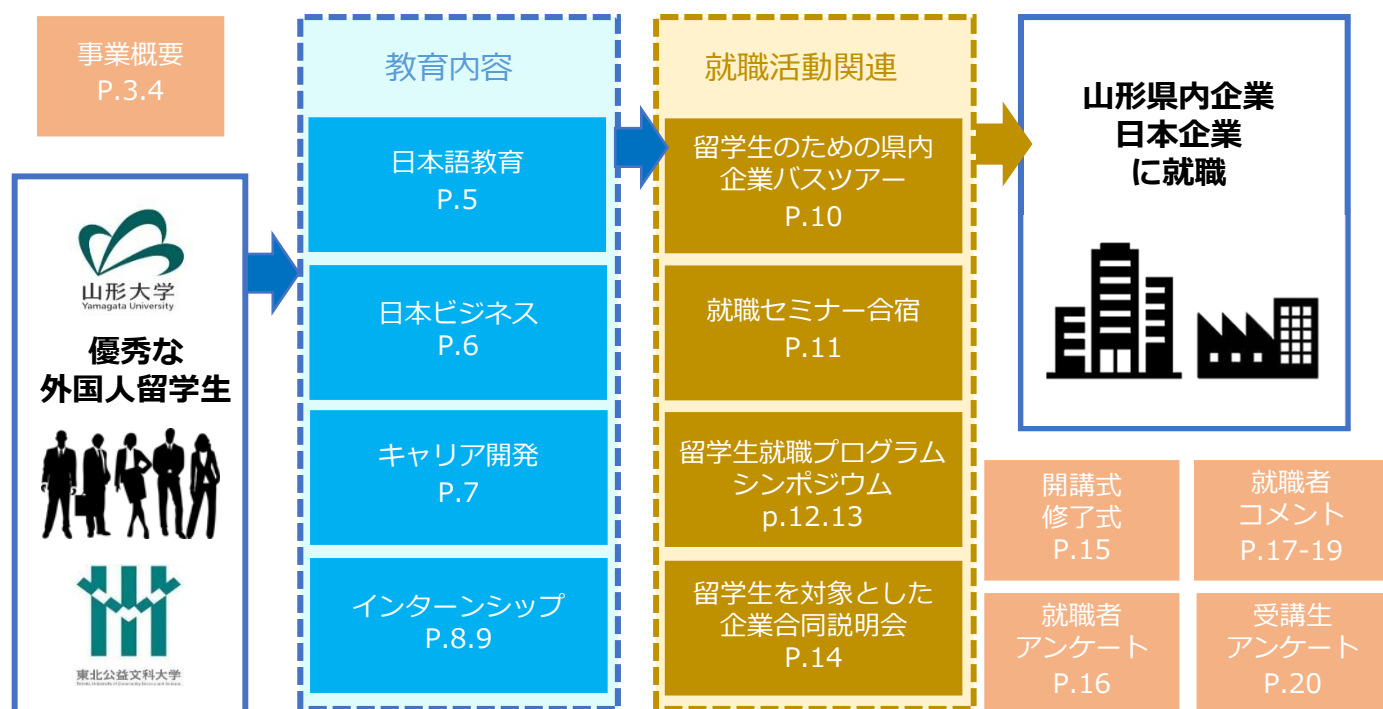
山形大学ならびに東北公益文科大学における留学生就職促進プログラムが始まって2年が経過しました。いよいよ本格的に高度国際人材としての留学生の県内企業への就職が加速して参ります。山形県内の多くの地域が人口減少に悩まされ、なかなか雇用が確保できないという厳しい状況にあります。しかしながら、新しく県内に来られた外国出身の方々には、この状況はむしろ大きなチャンスと言えると思います。留学生の多くは、専攻する学問分野に加えて、日本やその文化に興味があり、それらをもっと知りたいということをも動機の一つとして来日されたと思います。山形で過ごしてみても、その文化や風習に触れると、きつともっと日本で暮らしてみたいと思われるでしょう。企業への就職はスタートラインであり、その後の定着と幸せな暮らしが大切な視点です。協力企業等連絡会のご協力をいただき、県内企業に勤める外国人の方々が気軽に交流・情報交換できる環境を作っていきたいと考えております。さらに外国出身の方々と地域の方々が一体となって地方創生が加速的に進むことを期待しています。外国人の方々には、日本人の仕事に対する考え方や職場環境に新しい文化を吹き込んでいただき、ぜひ働き方改革にも貢献して頂きたいと思っております。関係する全ての方々と協力し合って、産業界を大いに発展させ、新しい地域社会と新しい文化を創造していきましょう。

留学生就職促進プログラムコーディネーター
山形大学工学部副学部長

黒田 充紀 MITSUTOSHI KURODA



平成30年度 文部科学省委託事業 留学生就職促進プログラム 事業報告書 目次

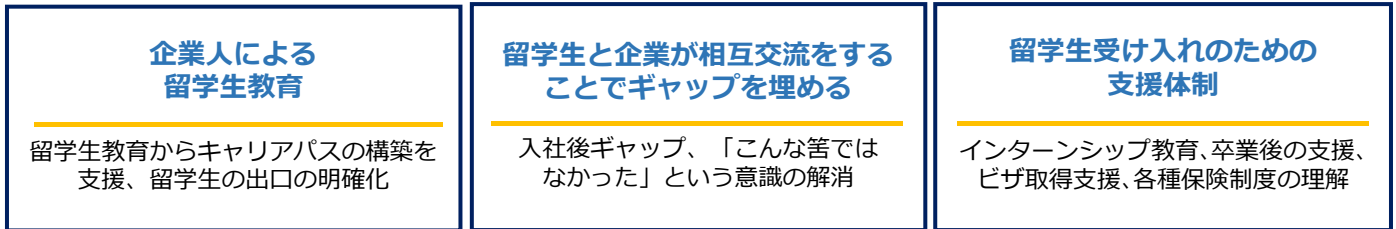


留学生就職促進プログラム（EPPY）とは

目的

このプログラムは文部科学省から採択された事業で、山形大学、東北公益文科大学、県内企業、及び山形県各市町村などで構成するコンソーシアムを通じ、高い「日本語力」、日本国内に就職するための「日本ビジネスの基礎とマナー」などの「キャリア教育」、「インターンシップ」を活用した細やかな支援の実施を通して新たな留学生就職促進「山形モデル」を構築し、山形県内企業や日本企業へより多くの留学生が就職、地域定着することを目指します。

山形モデルの特徴



留学生を高度国際人材として地域に定着させる「山形モデル」の確立 地域社会と大学の国際化を達成



ゴール

- インターンシップ先企業を . . . **40社以上に開拓・拡大**
- 就職希望者の県内、日本企業への就職 . . . **5割以上の達成**
- 日本語教育カリキュラムの構築による . . . **高いN1合格率の達成**

支援1 日本語教育

就職活動に必要なとなる日本語力養成

- ・ N1、N2実力養成講座
- ・ 個別レッスン

支援2 キャリア教育

就職活動に必要な知識、システムの理解

- ・ 日本ビジネス講座
- ・ キャリア開発
- ・ インターンシップ

支援3 就職関連講座

山形県や大学による研修・講座

- ・ 県内企業バスツアー
- ・ ビジネスマナー講座
- ・ 就職セミナー合宿 など

奨学金支援

■ JEES 留学生奨学金（就職促進）

月額30,000円 / 12ヶ月間 / 最長1年

■ 文部科学省外国人留学生学習奨励費（JASSO奨学金）

月額48,000円 / 12ヶ月間 / 最長2年

■ 山形県私費留学生奨学金

月額20,000円 / 12ヶ月間 / 県内企業への就職、内定者向け

※ JEES (JAPAN EDUCATIONAL EXCHANGES and SERVICES)

※ JASSO (JAPAN STUDENT SERVICES ORGANIZATION)

平成30年度 活動の記録

- 4月 4月入学者向けEPPY説明会—新規受講者数22名（全体数36名）
- 5月 前期日本語教育スタート（5月～8月）
前期日本ビジネス講座スタート（5月～8月）
キャリア開発スタート（5月～11月）
- 7月 開講式・懇親会
- 8月 企業におけるインターンシップ
- 9月 第1回留学生のための県内企業バスツアー
- 10月 10月入学者向けEPPY説明会—新規受講者数13名（全体数41名）
後期日本語教育スタート（10月～2月）
- 11月 後期日本ビジネス講座スタート（11月～2月）
- 12月 第2回留学生のための県内企業バスツアー
- 1月 山形県留学生就職促進コンソーシアムシンポジウム
OB・OG会立ち上げ
他大学との情報交換
- 2月 就職セミナー合宿
内定者在留資格変更の支援
- 3月 企業説明会 スタート
留学生を対象とした山形県内企業合同説明会
修了式



このプログラムは、在籍2年間の基本として、各種講義、カリキュラム、イベントが予定されております。学生がのびのびと、日本の文化や考え方や働く為の様々な学習を学び、社会とふれあう機会を創出することなどを大事に取り組んでいます。

推進室長より

留学生就職促進プログラム
担当教授

伊藤 雄三 YUZO ITO



H30年度の事業報告書を作成いたしました。ご覧いただけましたら幸いです。
今年度は、9名の県内企業就職者を含め、25名が巣立ちました。この二期生が各企業で今後活躍し、将来への礎となるものと強く期待しております。このプログラムが掲げる「高度人材」の継続的輩出、地域定着による産業界の発展を目指す「山形モデル」確立に向け、企業、関係機関の皆様方々には、引き続きのご支援をお願いするとともに、更なるご指導、ご鞭撻を賜れば幸いです。

日本語教育

ビジネス日本語を習得する前提となる日本語能力試験N1相当の実力を身につけることを目標としています。平成30年度は、遠隔システムによる効果的な日本語授業のありかたを試行錯誤し、視覚的な面からの情報提供の改善を図ってきました。また、既にN1を取得した受講生には、オンラインによる個別ビジネス日本語学習の場を提供しました。

■ 実力養成講座

コース：N1コース・N2コース・N2準備基礎コース

授業日：(N1・N2準備基礎コース) 隔週日曜日の午後14.5時間
(N2コース) 平日夜に週1回2時間

授業形態：(N1・N2準備基礎コース) TV会議システムを活用した複数会場を結んでの遠隔教育教師は小白川キャンパス会場または米沢キャンパス会場にあり、他キャンパスの学生とはTV画面越しに授業を実施
(N2コース) 受講者が同一キャンパスに在籍していたため、対面授業のみで対応

工夫した点：豆テストや作文提出の紙媒体からデジタル媒体への切り替え

日本語コースと受講者
2018年10月期の場合

コース	キャンパスごとの在籍者 (国籍)	人数
既にN1取得 オンライン 学習コース	米沢キャンパス8, 小白川4 (中国8, マレーシア2, 韓国1, 台湾1)	12
N1コース	米沢7, 鶴岡(公益大)1, 小白川1 (中国8, ラオス1)	9
N2コース	米沢4(中国3, ヘネズエラ1)	4
N2準備基礎 コース	米沢10, 鶴岡3, 鶴岡(公益大)1, (中国4, ボリビア3, ケニア2, ベトナム2, パキスタン1, インドネシア1, Bangladesh1)	14
計		39

N1
コース



N2準備
基礎
コース



■ 日本語能力試験(JLPT)直前対策講座

コース：N1コース・N2コース・N2準備基礎コース

内容：直前のJLPTを意識した模擬試験の実施とそのフィードバック

授業形態：実力養成講座と同様、TV会議システム使用による遠隔授業

■ オンラインビジネス日本語講座

コース：一般ビジネス日本語コース(10回)・敬語コース(10回)・日本語初中級コース(12回)

授業形態：各受講者の都合に合わせて学習時間を設定。日本語講師と1対1でのSKYPEを通じたオンライン授業

■ 平成30年度日本語能力試験 N1・N2合格者数

	2018年7月		2018年12月	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
N1	8	2 (25.0%)	N1	1 0 (0.0%)
N2	7	4 (57.1%)	N2	2 2 (100.0%)
N3	3	2 (66.7%)	N3	6 5 (83.3%)

今後の課題

受講生・日本語教師ともに徐々にTV会議システムによる授業に慣れつつあるものの、まだ以下のような課題がある。

1. 現在行っているデジタルツールを駆使した教材の更なる改善
2. 機器のトラブル軽減
3. 参画大学における学習フォローの充実

経営学・社会学の視点からグローバル経済の実情を理解する。また、日本における就職を前提として、日本企業の価値観、特徴、仕組み、働き方などを学びます。

■ 到達目標

- ・ 経営学の基礎を理解すること
- ・ グローバル経済の実情を把握すること
- ・ 組織内コミュニケーション能力を体得すること
- ・ 日本企業の在り方とこれの基礎となる日本の社会構造や文化体系、歴史等を理解すること
- ・ 日本企業の特徴と競争力の源泉を全体的に理解すること



	内 容		前期	後期
第1回	イントロダクション	講義概要	5月15日	11月13日
第2回	東北、山形の産業状況	・ 東北の産業の特徴 ・ 山形県の企業紹介	5月22日	11月27日
第3回	日本のものづくり	・ 日本産業の発展の歴史（明治以降） ・ 日本のものづくりの特徴、強さ、課題	5月29日	12月11日
第4回	日本のものづくりがなぜ国際競争力が高いか	・ ものづくりとは、基礎概念 ・ IE, TQOとは（概要）	6月5日	1月29日
第5回	生産・業務改革とは	・ トヨタ生産方式、Lean生産とは ・ ものと情報の流れ図	6月12日	1月15日
第6回	価値創造を続けるための工夫	・ 開発プロセスマネジメント ・ 事業、技術戦略の重要性	6月19日	1月22日
第7回	グローバル化とマルチカルチャー	・ 企業・ものづくりのグローバル化 ・ グローバル化時代に必要の人材とは	6月26日	2月5日
第8回	最終理解度確認演習、グループ討議、発表	・ まとめ 日本企業で必要とされる人物像 ・ 各自アクションプランの作成、発表	7月3日	2月19日



最初はどんな内容の講義かと疑問に感じている様子でしたが、授業を重ねる度に、理解する学生が増え始め、意見や質問も多く出ました。明治維新から、たった150年で成し遂げた日本の急激な発展の理由である「ものづくりの精神」、スクラップ&ビルドの繰り返しの経済史、そして現在と将来の日本が抱える大きな課題など、様々なことを学びました。そして最終回には、国籍を超えてグローバルで活躍できる人材のイメージを皆で話し合い共有できたことが、大きな成果となったようです。

就職活動が必要となるES、履歴書、SPI、面接試験などの準備を行い、各自が就職活動を展開できるようにします。また日本の文化・習慣に根付いたマナーや礼儀などを体得します。

■到達目標

- ・日本企業、地域社会で働くためのマインドのあり方
- ・給与制度や社会保障制度などの仕組みの理解する
- ・就職活動の基本であるエントリーシート、履歴書の書き方を学ぶ
- ・日本独特の採用試験の流れ、SPI、面接試験対策を行う



	内 容		前期
第1回	オリエンテーション	全体説明、企業別人材ニーズ、進路計画すりあわせ、インターンシップの進め方など	5月15日
第2回	インターンシップ実施要領	目的、意義、実施方法、安全上の注意	6月22日
第3回	社会保障、給与制度	・社会保障、公的保険、雇用保険など ・給与制度、税金、退職金、衣食住	6月29日
第4回	マナー習得とマインド醸成	・山形で働く良さ、和の文化 ・インターンシップの心構え、必要なマナー	7月7日
第5回	日本で働きたい！ 留学生のための就活セミナー	・日本の就職活動の特徴、スケジュール ・企業研究、エントリー、採用試験の準備	7月13日
第6回	ビジネスマナー ソーシャルマナー	・コミュニケーション、ビジネスでの立ち振る舞い ・自己表現、相手に伝わるコミュニケーション	7月28日
第7回	安心、安全な生活 報告書の書き方	・災害、地域防災に関する知識 ・報告書の書き方、ほうれんそう	7月31日
第8回	履歴書、エントリーシート作成 採用試験について	・履歴書、エントリーシート（自己分析） ・面接、グループディスカッション対策	10月16日 11月28日
第9回	SPI、適性試験、採用	・SPI、適性試験模擬（リクルート） ・内定～採用後の流れ、基礎知識	10月30日



やはり戸惑いが多いのは適性試験、SPIテスト。日本人の学生でも難しいのでなかなか大変でした。

履歴書の「研究テーマ」、「学生時代に特にがんばったこと」、「自己の強み」がしっかり記載出来た人は少なかったです。いまだに手書きの履歴書しか受け付けられない大企業が多い現状に学生たちは驚いていました。

企業や業界分析では、有名企業名しか知らないのが実態でした。もう少し各自が自ら業界分析、企業調査する機会と、時間の工夫が必要だったという反省点など今後の課題が見つかりました。

インターンシップ（就業体験すること） = 実際に企業で働き「仕事とは何か、社会とは何か」を知り「自分の適性を知る」ことで就職のミスマッチをなくせるなど、学生、企業側お互いにとってメリットのある形で体験ができます。

■到達目標

- ・日本企業に就業・就職イメージを各自が持てるようにする。
- ・日本企業における職業体験を通して職業意識の育成と向上を図ると共に、高い自立心・責任のある社会人を目指す。
- ・インターンシップ期間中を通して日本語を積極的に活用することで、ビジネスシーンでの日本語の体得を試みる。

■インターンシップ先 精英堂印刷 株式会社

■実施期間 平成30年10月 ■実施日数 10日間

【平成31年4月入社予定】

ABDOL HADI BIN AHMAD BASHIRUDDIN

（アブドル ハディ ビン アハマド バシルディン）さん

出身国：マレーシア

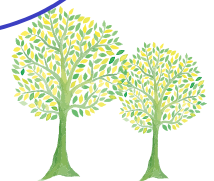
実際に課題に挑戦し商品化までの流れを学ぶことができました。より良いコミュニケーションができるように、日本語のスキルアップの必要性も感じました。目上の人への態度・仕事に対する姿勢を少しずつ理解し、これからは活かしていきたいです。

社員同士のコミュニケーションも取りやすく雰囲気がとても良い職場だと思いました。

■留学生受入れ企業様からの感想■

印刷会社とはどのような事業をしているのか、主に生産技術部ではどのような役割を担っているのかを紹介し、実務の技術指導を行い、設計・DTP・マーケティングの実務を経験してもらいました。非常に真面目で、前向きに取り組んでいたと感じました。課題も本人なりに考え、答えを出す努力を最大限に行っているのが見受けられ、非常に好感が持てました。

商品のパッケージデザインに取り組んでいます！
興味があることなのでとても楽しいです。



個別の企業訪問

少人数のグループでも個別に企業訪問を行いました。ご協力ありがとうございました。



2月21日 出羽桜酒造（株）

2月21日 ミクロン精密（株）



3月19日（株）ヨロズエンジニアリング



工業技術センター

新設された「未来のIoT協働ロボット仮想生産ライン」にて、機械システム工学科生3名がインターンシップを行いました。実践型の研修を通し、技術センターの役割など多くのことを学ぶことができ、また日本語でのやり取りはお互いにとって有意義なものでした。毎回、工業技術センターまでローカルバスでの通勤も経験しました。

■インターンシップ先

山形県工業技術センター

伊 瑞豊 (イン スイホウ) さん
出身国：中国

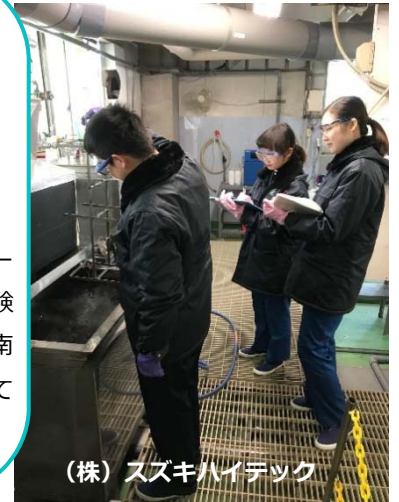
今までも各メーカーのロボットの稼働モードを見たことがありますが、実際にロボットを自分で操作したり、プログラムを作成するのは初めてでした。今回の実習は、本の中で学んだ理論について、実践する貴重な機会となりました。

■インターンシップ先

株式会社 スズキハイテック

VERA HUANCA RODRIGO ARIEL
(ベラワンカ ロドリゴ アリエル) さん
出身国：ポリビア

インターンシップでは自信とコミュニケーション能力が次第に上がり、とても良い体験となりました。将来は、日本に就職をして南米と日本の関係の架け橋になりたいと思っています。



(株) スズキハイテック



インターンシップ成果報告会
受け入れ企業様にもご参加
いただき、報告会が行われました。

■インターンシップ先

めざみの里 観光物産館

山 静怡 (サン セイイ) さん
出身国：中国

このインターンシップを通して、日本社会の基本的なルールやマナーを学ぶと同時に、自分自身の将来の職業に関する意識を形成することもできたように思います。



■インターンシップ先

株式会社 片桐製作所

GRARRIDO BLANCO CARLA
SILVIA
(ガリド ブランコ カルラ シルビア) さん
出身国：ポリビア

初めはとても不安でしたが、社員の方とはとても優しく親切で友達もできました。また、自分の弱点も見えて将来進むべき方向性も明確にすることができて良かったです。

平成30年度は、55社の企業からインターンシップ覚書の締結をいただきました。

まず実施したのは、80社超の県内企業へ訪問し、このプログラムの紹介、留学生のインターンシップ受入、その先の採用へつなげる流れづくりです。その結果、多くの企業、団体様にご協力いただけることとなり、外国人採用に対する偏見や垣根が多少とも取り除かれたように感じます。

今後は、地方共通の課題である企業までの交通手段、宿泊支援のスキーム構築が必要です。反面、インターンシップを集中して行うには、夏休みが絶好の期間ですが、学生が研究活動、学会等で忙しく、加えて大手企業の囲い込みを目的とした1 Day 企業説明会が集中するなど、日数の確保ができないという問題がクローズアップされました。

留学生のための企業見学バスツアー

平成30年9月26日、12月18日に留学生のための県内企業バスツアーを開催しました。

企業の概要説明に加えて、施設・工場見学を行い、事業の内容や製品について説明を受けました。

■ 9月26日 第1回バスツアー（最上・村山地区）



山形航空電子(株)



(株)ダイユー



最上世紀(株)

■ 12月18日 第2回バスツアー（村山地区）



山形サンケン(株)



スズキハイテック(株)

留学生のための山形県内優良企業
バスツアーのしおり

◆日 程： 2018年9月26日(水)
◆場 所： 新庄・村山地区
「山形航空電子株式会社」・「株式会社ダイユー」・「株式会社最上世紀」
◆主 催： 山形県、山形県国際交流人材育成推進協議会、山形大学

【問い合わせ先】
山形大学 教育・学生支援部
国際交流課国際交流室
TEL: 022-828-4828
E-mail: rghokusa@mj.yamagata-u.ac.jp



TVの
インタビュー
受けました！



(株)メドテック



東和薬品(株)

就職セミナー合宿

平成31年2月24日～25日に天童ホテルにて、就職セミナー合宿を開催しました。履歴書の自己PR添削や、グループディスカッション、グループ面接を実践しました。また実際に就職活動を経験した先輩留学生も参加し、自分の就活体験について座談会形式で話しました。温泉に入るなど日本文化も経験しました。

日時：2月24日～25日 場所：天童ホテル

ディスカッション



履歴書の添削



模擬面接



面接官役に囲まれて緊張感が増します

先輩留学生も
参加しました！



座談会



「自己PR」添削タイム
一番効果的なのは「頑張った事」のエピソード

OB・OGから就活での悩みや学生生活での楽しかったこと、苦労話などを聞きました

二日間みっちり
学びました！



二日間学んだことが、これからの就職活動に生かされますように！

皆さん真剣にES作成、グループ面接に挑んでくれました。なかなか良い模擬訓練でした。これで本番でも落ち着いて面接できることでしょう。このセミナーが終わり、いよいよ3月の就職活動がスタート、本番を迎えました。

留学生就職促進プログラムシンポジウム

留学生就職促進プログラムシンポジウムを開催しました。県内企業を中心に44社からご参加いただき、プログラムへの理解を深めていただくとともに、今後の展開をどう進めるかなどの紹介がなされました。また、高度外国人材雇用に関する最新状況や、「協力企業連絡会」の設立について報告がなされました。

日時：2019年1月17日
場所：山形国際ホテル



山形大学学長代理
理事・副学長
安田 弘法



山形大学工学部
副学部長
黒田 充紀

第1部 留学生就職促進シンポジウム



JETRO山形貿易情報センター所長 神野 達雄氏

基調講演としてジェトロ山形貿易センター所長の神野達雄氏から「高度外国人材雇用に関する最新動向と課題」について講演をいただきました。

- ・我が国を取り巻くビジネス環境の激変
- ・海外ビジネス拡大の必要性と人材戦略
- ・就労する外国人の状況
- ・外国人留学生の活用、就職意識、課題
- ・高度人材に関するジェトロの取り組み

*企業の皆様も大変に参考になったとのアンケートでした。

第1部では、プログラム担当教授伊藤よりプログラムの概要説明や留学生就職状況の説明を行いました。その後、スズキハイテック株式会社の鈴木一徳社長より「協力企業等連絡会に期待すること」と題し講演をいただき、「協力企業等連絡会を発足することで、留学生採用企業を拡大し、留学生の県内就職の選択肢を広げ、更に各企業間での連携を図り、留学生が定着することを期待したい。」とのお話をいただきました。



スズキハイテック(株)
代表取締役社長
鈴木 一徳氏



留学生就職支援担当
伊藤 雄三

第2部 企業向け高度人材留学生採用・活用セミナー



景山 幸郎氏

第2部では、元キャノン常務執行役員でKMIC（ものづくり改善コンサルタント）代表の景山幸郎氏より「グローバル・地域企業における外国人材活用の実例、ポイント」について講演いただきました。

高度外国人材活用のメリットとして
▽国籍に関係なく優秀な人材の確保
▽外国語が必要な業務展開が可能
▽海外とのネットワーク拡大
▽社内国際化の進展 などが挙げられました。

一緒に働く上で「異文化を知り理解することが大切」「無条件で全てを受け入れるのではなく、ジャパニーズウェイとの融合が必須」などのアドバイスをいただきました。

パネルディスカッションでは「日本・地域企業就職への課題、期待すること」をテーマに、山形、福島の企業で働いているOB3名と山形大学に在籍している留学生3名、実際に留学生を採用している企業の代表者をパネリストとして意見を交わしました。

パネルディスカッションの様子



Q.採用する企業側が気を配ることは何でしょうか。

A.重要なのは、「理解と尊重と共有」です。壁をなくし、いつでも話合える、自然に働ける環境をつくること。社長との距離が近い中小企業ならではかもしません。

Q.留学生への激励の言葉、受入れ企業へのアドバイスをお願いします。

A.企業側には外国籍社員を孤立させない、孤立させないようにケアする環境が必要。

A.留学生同士のネットワークが素晴らしく、互いに情報交換していますね。このつながりを大切にしてください。

Q.山形で働いて良かった点、悪かった点を教えてください。

A.山形の人は優しいですね。私が困り事を持ちかけても嫌な顔をせず、手伝ってくれます。大変なところは、雪が多いところです。

■コーディネーター

松葉 豪 山形大学多文化共生教育センター長

■パネリスト

鈴木 一徳 氏 スズキハイテック(株) 代表取締役社長

金子 昌弘 氏 (株)エム・エス・アイ 代表取締役社長

神野 達雄 氏 ジェトロ 山形貿易情報センター

景山 幸郎 氏 KMIC代表

■留学生OB・OG

余 歓 さん (ミクロン精密(株) 山形大学大学院修了)

李 想 さん (スズキハイテック(株) 山形大学大学院修了)

田 瑞琪さん (日特エンジニアリング(株) 東北公益文科大学大学院修了)

■在籍学生

バシャール サミウルさん (世紀(株) 内定)

ンデレ ヘレン ニャンブラさん (日本信号(株) 内定)

ザンブラノ アドリアン ダリオさん (平成32年卒業予定)

第3部 懇親会・OB/OG会発足準備式



李 代表



モンゴル出身の二人



ボリビア出身のOB

第3部では、懇親会とOB/OG会の発足準備式を行いました。OB/OG会代表スズキハイテック株式会社の李 想さんより発足に向けた挨拶をいただき、参加した留学生一人一人が近況を報告しました。

山形大学
留学生就職促進シンポジウム
日本、
山形で働く! 参加無料

1月17日(木) 山形大学
東北公益文科大学

山形国際ホテル 山形市青葉町

シンポジウムの内容 (各テーマは要録版です)
1) 13:00~15:00「留学生就職促進セミナー」**総会**
- 留学生 地域就職・定着への文部科学省、山形大学の取組み
- 就職促進プログラム「協力企業等連携会」の設立、参加方法
2) 15:10~17:15「企業向け 採用・活用セミナー」
- 「高度外国人材の活用について」JETRO山形所長 神野達雄氏
- 「中小企業、グローバル企業における外国人材活用の事例、ポイント」(元キヤングループ 京務 ものづくり総括本部長 景山幸郎氏)
- パネルディスカッション「県内企業の採用実情、今後への課題とは」(パネリスト: 景山幸郎氏(元企業2~3社、国際機関、OB/OGなど)
3) 17:30~19:30「懇親、情報交換会」(参加料なし)
- 企業、県市町村、各経済団体、大学、OB/OGの情報交換
- 常設就職進学OB/OG会発足イベント

【問い合わせ・申し込み先】
山形大学 留学生就職促進プログラム推進室
TEL 0238-26-3428 Fax 0238-26-3440
E-mail: syu@stip.jp(jip@stip.jp) syu@stip.ac.jp
http://syu-stip.syz.yamagata-u.ac.jp/

留学生を対象とした県内企業合同説明会

留学生を対象とした県内企業合同説明会を開催しました。県内企業23社と、山形大学、東北公益文科大学、東北電子専門学校の留学生、約90名が参加しました。

日時：3月8日

場所：ホテルメトロポリタン山形

県内企業で働くOBも
後輩たちのために
かけつけてくれました！



オリエンテーション



説明会の様子



留学生を対象とした 参加学生募集!!

「山形県内企業合同説明会」

企業ブース形式での合同企業説明会
(40社程度を予定)

2019年3月8日 金
13:00~16:00

ホテルメトロポリタン山形
4階 露城

参加無料

〔12:30までに 出席、の開催へお申し込みください。〕

申込方法 平成31年2月28日(木)までメールで申し込んでください。
必要な情報：氏名、フリガナ、国籍、所属機関・学部、学年、
メールアドレス、電話番号
※短期交換留学生でも参加できます。

その他 英米方面と韓国方面の学生にはパスを主催する
予定です。

申込先 山形大学 教育・学生支援部国際交流室
E-mail rgkokusai@jm.u-yamagata-u.ac.jp
TEL 023-628-4926

開講式・懇親会

日時：7月28日
 場所：工学部百周年記念会館
 セミナー室

「留学生就職促進プログラムの開講式」を開催しました。開講式・懇親会には、山形大学、東北公益文科大学の留学生30名が参加しました。



ようこそ
 EPPYへ！



皆さんの日本語
 鍛えます！



修了式

日時：3月7日
 場所：工学部百周年記念会館
 カフェ吾妻

平成30年度「留学生就職促進プログラム修了式」を開催しました。本プログラムコーディネーターの工学部副学部長黒田充紀教授より、プログラム修了生一人一人に修了証が授与されました。修了生の皆さん、おめでとうございます。



EPPYのおかげで
 日本に就職でき
 ました！

鶴岡キャンパス



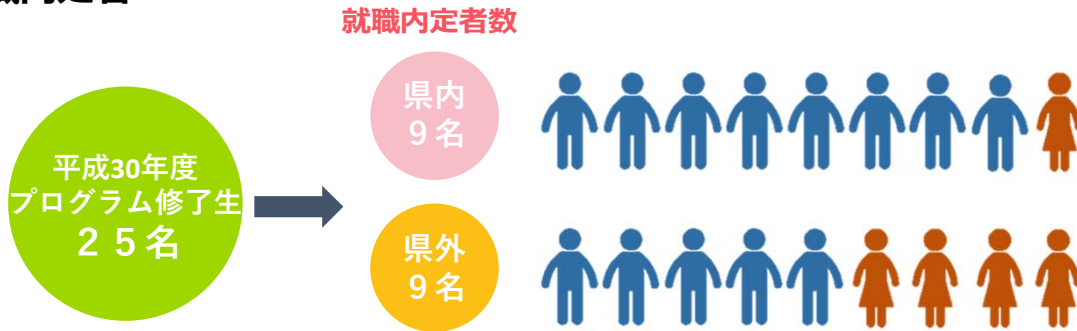
これからも山形
 で頑張ります！

米沢キャンパス



小白川キャンパス

就職内定者



その他 7名は進学、退会、帰国

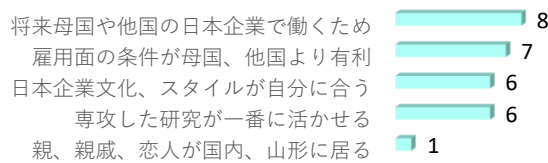
内定先



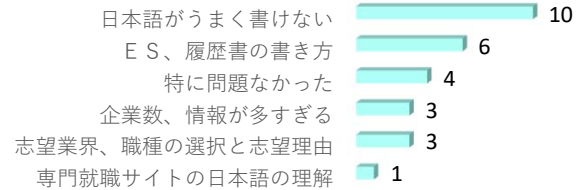
スズキハイテック株式会社 (山形市)	1名	日特エンジニアリング株式会社 (福島県)	1名
アリオンテック株式会社 (山形市)	2名	株式会社いわて銀河農園 (岩手県)	1名
精英堂印刷株式会社 (米沢市)	1名	藤原運輸株式会社 (神奈川県)	1名
世紀株式会社 (米沢市)	2名	ルネサスエレクトロニクス株式会社 (東京都)	1名
株式会社八幡自動車商会 (山形市)	1名	日本信号株式会社 (東京都)	1名
株式会社ウエノ (鶴岡市)	1名	株式会社U Tグループ (東京都)	1名
マーレエンジンコンポーネンツ ジャパン株式会社 (鶴岡市)	1名	T P R株式会社 (東京都)	1名
		三菱アルミニウム株式会社 (静岡県)	1名
		JATCO株式会社 (静岡県)	1名

就職内定時アンケート

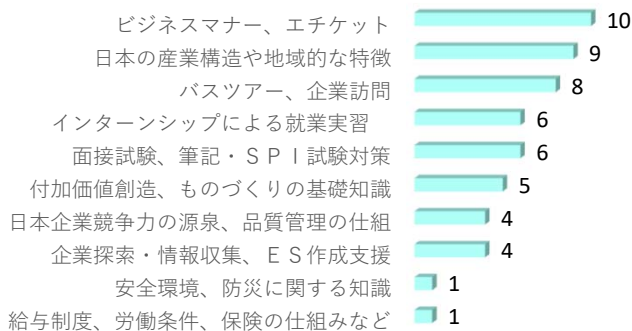
Q1 日本企業を就職先として選んだ理由



Q2 企業選択、エントリーで困ったこと



Q3 EPPYのカリキュラムで就職活動に役立ったこと



Q4 今後のEPPYで充実させた方がよいと思うこと



VALERO FERNANDEZ FAVIO
(バレロ フェルナンデス ファビオ) さん

出身国：ポリビア

就職先：スズキハイテック株式会社



日本ビジネスやビジネス日本語、ビジネスマナーなど多くのことを学びました。日本語の授業のおかげで、日本語能力試験N3レベルに合格することもできました。バスツアーでは、県内にどのような企業があるか分かりました。そこから日本で働く意欲がより強くなりました。実際の就職活動では、EPPYの先生やスタッフが手伝ってくれました。大変お世話になり、ありがとうございました。

李 蓮 (リレン) さん

出身国：中国

就職先：アリオンテック株式会社



EPPYに参加して、自分の専門知識以外のことや日本ビジネスマナー、文化などを学ぶことができました。授業を通して日本語も上達しました。企業見学やバスツアーでは、日本の技術力と企業文化を実際に見ることができました。その他にも様々なイベントがあり、留学生同士の交流も大事にしてくれました。おかげで、たくさんの友達も出来ました。EPPYで学んだことを実際の仕事の現場に生かせると信じ、社会人として引き続き頑張ります。

Abdul Hadi Bin

Ahmad Bashiruddin

(アブドル ハディ ビン アハマド バシルディン) さん

出身国：マレーシア

就職先：精英堂印刷株式会社



ビジネス日本語、就活や面接時のマナー、企業の情報を得る方法など、初めは分からないことばかりでした。しかし、このプログラムを通して、本当に多くのことを学びました。エントリーシート(ES)の作成、ビサの変更手続きなども助けてもらいました。EPPYの最も良い点は、先生のアドバイスを頂けることです。受講生数が多すぎないことも学びに最適な環境でした。困った際は直接先生に聞き、また、先生も一人一人の学生に手厚い支援をしてくださいます。EPPYのおかげで、やりたいことが見つかり、日本で就職することができました。

李 波 (リホ) さん

出身国：中国

就職先：アリオンテック株式会社



このプログラムに参加して、留学生就職に関する貴重な学びができました。最初に日本で就職しようと思った時、何から始めればよいか分かりませんでした。プログラムを通して自分の就活の方向が明確になりました。また、日本語の授業のおかげで、N1に合格できたことはすごく嬉しかったです。インターンシップも就職前に日本企業の仕事の雰囲気を経験する絶好なチャンスでした。一年半は本当に早かったですが、プログラムの先生たちから様々な助けをいただき、山形の企業に就職できました。入社してからも引き続き頑張っていきます。

BOUTTAVONG Nouthamath

(ボッタボン ヌッタマート) さん

出身国：ラオス

就職先：世紀株式会社



このプログラムを通じて、日本語、日本ビジネス、日本ビジネスマナーを学びました。日本での就職活動に必要な知識を得られるワークショップも参加し、就職活動に向けた準備がしっかりできました。また、バスツアーでは、日本の企業を見学して、いろいろな国の留学生の友達ができ、ネットワークを作ることができました。来年4月から、世紀株式会社に働く予定です。このプログラムのおかげで就職することができたのだと思います。先生たちには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

BASHER SAMIUL

(バシャー ル サミウル) さん

出身国：バングラデシュ

就職先：世紀株式会社



このプログラムのおかげで日本語能力試験N3に合格することができました。日本ビジネス講座では、日本企業のものづくりの特徴、歴史、そして日本の文化や日本人の考え方を学びました。バスツアーでは、山形県内の企業の文化と風土を体験し、ビジネス能力を磨くことができました。この経験を通して日本で働く意欲がより高まりました。これから日本で働く私にとっては貴重な体験でした。これまで学んだことを糧にこれから一人前の社会人を目指して頑張っていきます。

Knagogo Timothy Kiptui

(カンゴゴ テイモシー キプトウイ) さん

出身国：ケニア

就職先：八幡自動車株式会社



このプログラムのおかげで就職活動をスムーズに行うことができ、株式会社八幡自動車商会に内定をいただくことができました。バスツアーの際には、八幡自動車商会の社長とお話しする機会があり、それがこの内定につながりました。彼らが私を受け入れ、内定をくださったのは、EPPYの様々な支援によるものだと思います。EPPYは日本の就職活動に関する知識や面接でのマナーを指導してくれます。実際の面接でも学んだ知識や礼儀を生かすことができました。また、日本語の指導もしてくれます。留学生にとってはとても良いプログラムだと思います。EPPYを通して経験したすべてのことに感謝しています。これからも、私と同じように、多くの留学生にとってEPPYが役に立つことを願っています。

HASNAIN MUHAMMAD

(ハスネーン ムハマド) さん

出身国：パキスタン

就職先：株式会社ウエノ



EPPYは私の就職活動にとっても役立ち、またこのプログラムによって日本語が上達しました。このプログラムは就職活動の準備をしてくれたほか、講演や山形市内の多くの企業を訪問して日本の職場環境について学びました。このプログラムに参加した後は、自信と日本語のスキルが向上します

TRAN DANH LANH

(トラン ダン ラン) さん

出身国：ベトナム

就職先：株式会社いわて銀河農園



プログラムに参加して、日本人の仕事に対する姿勢や態度を理解し、時間を守ることの大切さも学びました。今後、自分が働く職場で、どのようにマナーを守れば良いかも教えていただきました。4月から社会人になりますが、ビジネスマナーを守り、仕事を一生懸命頑張りたいと思います。

代 永俊 (ダイ エイシュン) さん

出身国：中国

就職先：マーレエンジンコンポーネンツジャパン株式会社



このプログラムに参加してから、自分はどのような生活とキャリアパスをしたいかよく考え、将来のビジョンや就職の目標を明確にすることができました。自分はどのような姿で会社に貢献していくべきか考えることもでき、明確な自己理解につながりました。今後も、日本語とビジネスマナーを勉強し続け、このプログラムで得た経験や知識を活かし、企業に貢献できるように目指して頑張っていきたいと思います。

田 瑞琪 (デン ルイチー) さん

出身国：中国

就職先：日特エンジニアリング

株式会社



このプログラムのお陰で、ビジネス日本語を更に磨き、日本のビジネス文化にも触れ、ものづくりに興味が湧きました。新庄の外資系企業で1週間のインターンシップでは、工業用語を少し学びました。そこでは、翻訳の仕事にも携わり嬉しかったです。これから学んだ知識を会社で役立てるように頑張ります。

TRAN THI TUYEN

(チャン チ トウエン) さん

出身国：ベトナム

就職先：藤原運輸株式会社



このプログラムの最初の講義で、日本の地域特徴や産業等について詳しく理解することができました。日本語の授業では、多くの文法と語彙を覚えていきました。インターンシップでは、実際に働きながら日本のビジネスマナーを学び、良い経験になりました。これからも、社会人になるための勉強、日本語の勉強も引き続き頑張ります。

徐 啓超 (ジョ ケイチョウ) さん

出身国：中国

就職先：ルネサスエレクトロニクス株式会社

プログラムに参加して、日本企業で働くという目標を実現しました。インターシップでは、語学力の上達だけでなく、人脈の広げ方、仕事の進め方、ビジネスマナーを学べました。また、日本ビジネス講座により日本企業の特徴、仕組み、ものづくりの歴史も知ることができました。そして、就職活動前の企業の研究、履歴書の添削、面接の対策なども担当先生に相談し、就職活動をスムーズに進められました。今後、グローバル人材として社会人になっても学び続ける意識を持ち、なりたい自分に足りないものを補うため、まっすぐ目標に向かって前進していこうと思います。



汪 志偉 (オウ シイ) さん

出身国：台湾

就職先：株式会社UTグループ

このプログラムを通して、ビジネスマナー、日本人の考え方などを学びました。プログラム参加前は、日本の就職状況はまったくわかりませんでした。授業を受け、だんだん分かってきました。バスツアーでは県内企業を知るきっかけとなりました。それを通して、日本のものづくりをもっと詳しく知りました。更に、インターンシップに参加して実際に仕事の体験ができました。このプログラムのおかげで、奨学金をもらうこともできました。これにより、アルバイトの時間が相当減り、学業、就職活動に集中することができました。



姜 立昕 (キョウ リツキン) さん

出身国：中国

就職先：三菱アルミニウム株式会社

このプログラムを通じて、知らなかった日本の就職活動を知ることができました。この経験は人間的に成長させてくれるきっかけになりました。普段知らない日本の社会生活はもちろん、働くことに対する考えを知ることができ、視野が広がりました。

参加前は将来何がしたいかということを考えていませんでした。将来に対する不安を少しでも消したいと思い参加しました。参加して就職活動の具体的なイメージや方法も知ることができました。これから日本の会社で働くことになります。大学やこのプログラムから学んだことを活かして、会社で活躍したいと思っています。



NDERE HELLEN NYAMBURA

(ンデレ ヘレン ニャンブラ) さん

出身国：ケニア

就職先：日本信号株式会社

私はEPPYに参加し、日本のビジネスコースと日本語の授業を受けました。就職活動のときは、ビジネスマナーと言語スキルがとても役に立ちました。担当の先生が、会社訪問やインタビューの日程調整を手伝ってくれました。このプログラムに参加する前は、敬語は苦手でしたが、ビジネス日本語のレッスンを受け、能力も劇的に向上しました。これら全てが、私が入社したかった会社での仕事で役に立ちます。授業以外でも山形大学や米沢市国際交流協力のさまざまなイベントに参加しました。日本の文化を理解し、日本に住む準備の助けになりました。



李 艶婷 (リ エンテイ) さん

出身国：中国

就職先：TPR株式会社

就職活動を始めたところ、何から準備すればよいのかわからなくて困っていました。そこで担当の先生と相談して、いくつかの会社を提案してもらいました。そのおかげで、自分に合った業界や職種の研究をスムーズに行えました。また、インターンシップに参加したことで、実際の現場を自分の目で体感できました。就職活動を終えた段階だったので、就職先と同じ自動車業界の企業を志望し、将来の仕事にも役立つことを学びました。

今後は大学4年間で学んだ知識と語学力を生かして、グローバルな仕事に挑戦したいと思います。



南 海洋 (ナン カイヨウ) さん

出身国：中国

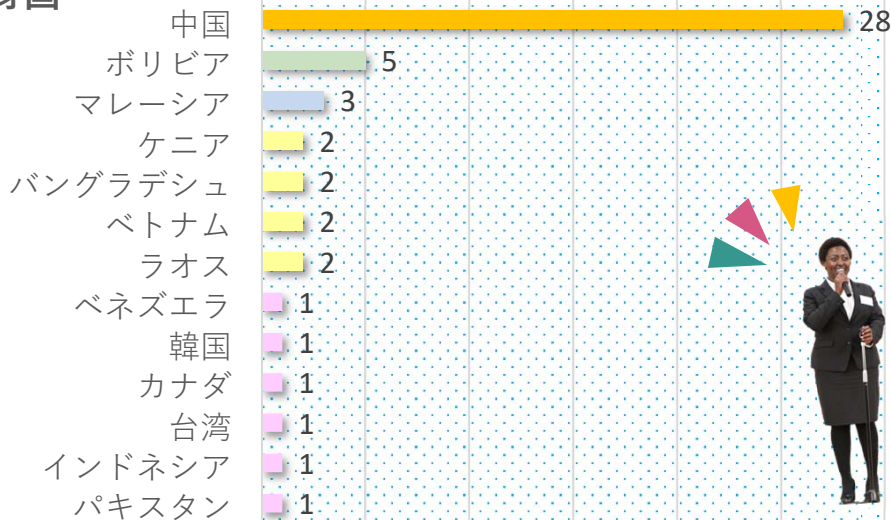
就職先：JATCO株式会社

このプログラムでは留学生が日本で働くために必要となる、ビジネスマナーなどのキャリア教育、日本語教育、インターンシップを通じた就業体験、そして奨学金サポートなどが提供されます。このような環境で知識を深め、実践力を養う機会を得ることができ、本当に感謝しています。私は卒業後、自動車業界に進みます。未来の自動車業界に最もインパクトを与えるものは、電気自動車と自動運転だと思っています。10年前の携帯電話が半導体技術によってスマホに変わりAPPLE、SAMSUNGなどが大活躍し、世の中の人々に大きな利便性を与えました。未来の自動車業界にもこんな現象があるかもしれません。広い世界を知りたい私は留学経験によって得られた見識を今後社会人として活かしていきたいと考えています。夢を実現できるように一生懸命励むつもりです。

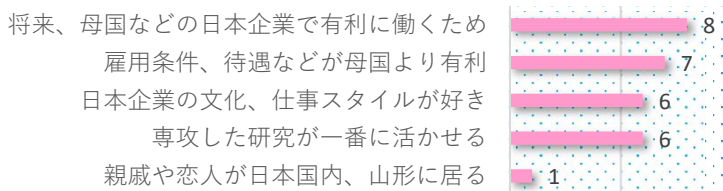


受講生アンケート

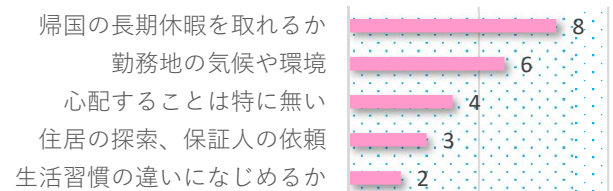
Q1 出身国



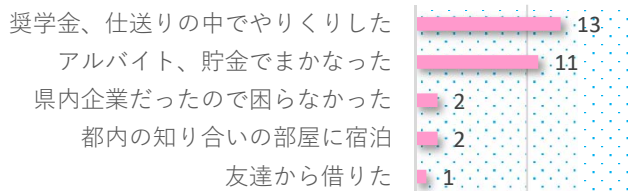
Q2 日本企業を就職先として選んだ理由



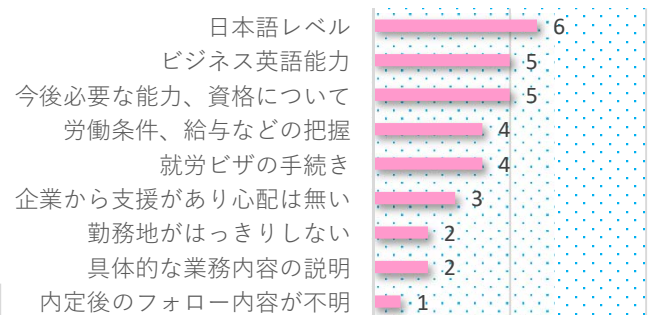
Q6 今後の日本生活での心配



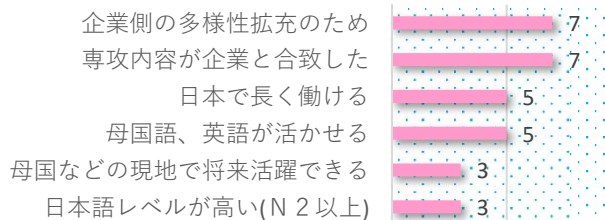
Q3 就職活動の交通費や宿泊費はどうしたか



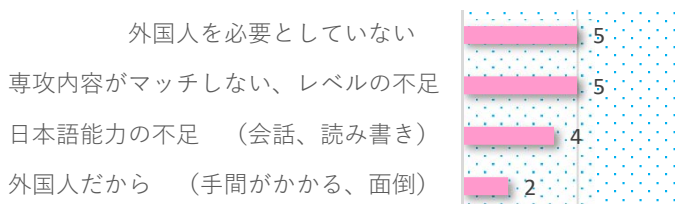
Q7 内定後、業務面で心配なこと



Q4 内定になった理由は何だと思いませんか



Q5 内定をもらえなかった理由は何だと思いませんか



プログラム推進メンバー

■ 留学生就職促進プログラムコーディネーター

黒田 充紀 山形大学 工学部副学部長
工学部国際交流センター長
米沢キャンパスキャリアサポートセンター長

■ 留学生就職促進プログラム教育ディレクター

松葉 豪 山形大学 多文化共生教育センター長

■ 日本ビジネス・就職支援担当

伊藤 雄三 留学生就職促進プログラム担当教授

■ 日本語教育担当

仁科 浩美 山形大学 工学部国際交流センター 副センター長
鈴木 寛子 日本語実力養成講座 担当講師
古澤 弘美 日本語実力養成講座 担当講師
薄井 宏美 日本語実力養成講座 担当講師
高橋 未有 日本語実力養成講座 担当講師

■ キャリア開発担当

高橋 由紀子 担当講師
黒田 三佳 担当講師

■ 推進室スタッフ

東北公益文科大学大学院 白田 裕司 大学院事務室長
櫻田 真子
山形大学 中川 優佳、橋本 亜里沙、丸山 晃子



○●○こんなことしています○●○

- ・ 日本での就職、就職活動に関する相談
- ・ 就職に必要な日本語教育・キャリア教育の提供
- ・ 奨学金の申請支援
- ・ 企業情報の収集
- ・ なんでもフリートーク など

一人一人に寄り添った支援を通して、就活から内定まで親身にサポートします。
気になることはいつでも気軽にお尋ねください。全力で応援します！

国立大学法人 山形大学 留学生就職促進プログラム推進室

〒992-8510 山形県米沢市城南4丁目3-16

■ 工学部2号館209号室 ■

Tel : 0238-26-3425

E-mail : eppy@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

Website : <http://yu-epp.yz.yamagata-u.ac.jp/>



このプログラムに参加する高等教育機関（県内9施設）は、山形大学の4キャンパスおよび東北公益文科大学を中心に構成されています。



山形県内高等教育機関配置図



山形

Yamagata



豊かな自然が織りなす美しい景色
The beautiful scenery created by its rich natural environment



**山形の大学で
高度な専門課程を学ぶ**

Learn higher education and carry out research in Yamagata
山形県内大学で専門課程を学ぶ

**山・海・川・温泉・スキー・グルメ
豊かな自然環境**

A rich natural environment of mountains, ocean and rivers with hot spring, ski resorts and delicious local cuisine.
山・海・川・温泉・スキー・グルメ 豊かな自然環境

EPPY

EMPLOYMENT
PROMOTION
PROGRAM IN
YAMAGATA
for International Students

山形で学び・働く 留学生就職促進プログラム

An employment program for foreign students who are studying and working in YAMAGATA. / 山形県立大学・山形県立短期大学・山形県立看護大学・山形県立保健医療専門学校

EPPYは山形大学、東北公益文科大学、山形県内の企業と各市町村などで構成するコンソーシアムを通じ、山形県内企業や日本企業全般へ、より多くの留学生が、高度人材として就職することを目的とするプログラム。

EPPY is an international student support program based by Yamagata University, Tohoku University of Commerce, Tohoku University of Health Sciences and Yamagata University of Health Sciences. The goal of EPPY is to help international students to gain employment in high-tech fields in Yamagata Prefecture and Japan.

EPPY 山形大学、東北公益文科大学、山形県内の企業と各市町村などで構成するコンソーシアムを通じ、山形県内企業や日本企業全般へ、より多くの留学生が、高度人材として就職することを目的とするプログラム。

EPPY 山形大学、東北公益文科大学、山形県内の企業と各市町村などで構成するコンソーシアムを通じ、山形県内企業や日本企業全般へ、より多くの留学生が、高度人材として就職することを目的とするプログラム。

**世界に誇れる
ものづくり企業の集積地**

World class manufacturing region
世界に誇れる生産製造企業の集積地

**日本で働くための
キャリア教育と奨学金制度、
そして手厚い就職支援**

Receive scholarships, career consulting and job-hunting support to work in Japan.
为了在日本就业的生涯教育及奖学金制度、更还有就职支援

**山形の大学で
高度な専門課程を学ぶ**

Learn higher education and carry out research in Yamagata
山形県内大学で専門課程を学ぶ

**山・海・川・温泉・スキー・グルメ
豊かな自然環境**

A rich natural environment of mountains, ocean and rivers with hot spring and ski resorts and delicious local cuisine.
山・海・川・温泉・スキー・グルメ 豊かな自然環境

EPPY

EMPLOYMENT
PROMOTION
PROGRAM IN
YAMAGATA
for International Students

**山形で学び・働く
留学生就職促進プログラム**

EPPYは山形大学、東北公益文科大学、山形県内の企業と各市町村などで構成するコンソーシアムを通じ、山形県内企業や日本企業全般へ、より多くの留学生が、高度人材として就職することを目的とするプログラム。

EPPY is an international student support program based by Yamagata University, Tohoku University of Commerce, Tohoku University of Health Sciences and Yamagata University of Health Sciences. The goal of EPPY is to help international students to gain employment in high-tech fields in Yamagata Prefecture and Japan.

EPPY 山形大学、東北公益文科大学、山形県内の企業と各市町村などで構成するコンソーシアムを通じ、山形県内企業や日本企業全般へ、より多くの留学生が、高度人材として就職することを目的とするプログラム。

**世界に誇れる
ものづくり企業の集積地**

World class manufacturing region
世界に誇れる生産製造企業の集積地

**日本で働くための
キャリア教育と奨学金制度
そして手厚い就職支援**

Receive scholarships, career consulting and job-hunting support to work in Japan.
为了在日本就业的生涯教育及奖学金制度、更还有就职支援



Employment Promotion Program in Yamagata